

保存版

私たちにできること

ごみステーションの カラス対策ガイドブック



目次

1. カラスとはどんな鳥 P1
2. カラスによる被害を防ぐには P2
3. 啓発チラシ P6
4. ごみステーション整備補助金について P6
5. カラス対策 Q&A P8
6. みんなで協力しましょう P9

延岡市

令和2年1月



はじめに

近年、「カラスをはじめとする野生生物がごみステーションに出されたごみを散乱させ困っている。なんとかならいものか。」といったご意見を多くいただいております。

ごみステーションにおけるごみの散乱は、まちの美観を損ね、清掃などの手間がかかるだけでなく、においや衛生面で周辺住民の方々にご迷惑をかけることとなります。

そこで、このたび、ごみステーションにおけるごみ散乱等のカラス被害の防止を目的として、「ごみステーションのカラス対策ガイドブック」を作成しました。

是非、このガイドブックを各地域で参考にいただきながら、ごみが散乱しない、清潔で快適なまちをみんなで作っていきましょう。

令和2年1月

延岡市資源対策課

1. カラスとはどんな鳥

日本には5種類のカラスがいますが、市街地でよく見かけるのは、「ハシブトガラス」と「ハシボソガラス」の2種類です。どちらも1年中、国内で見られます。

繁殖期は3～7月で、高木の上層部の幹と枝の間や太い枝の上に、枯れた枝を積み重ねて巣を造ります。夜間は高木林に集まってねぐらをとることが多く、その規模は冬期に大きくなるようです。

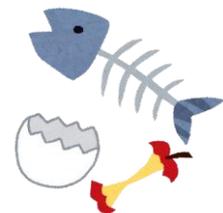
ハシブトガラスとハシボソガラスはよく似ていますが、主に生ごみを荒らしているのはハシブトガラスです。



		ハシブトガラス	ハシボソガラス
特 徴	全 長	約 56 cm	約 50 cm
	体 重	550～750g	320～690g
	外 見	くちばしが太く、額が出っ張って見える	くちばしが細く、額がなだらかに見える
鳴き声		「カー、カー」と澄んだ声	「ガァー、ガァー」と濁った声
行 動	移動方法	跳ねることが多い	2足で歩くことが多い
	夜の休憩	集団でねぐらに集まる	集団でねぐらに集まる
	いる場所	樹上にいることが多い	よく地上に下りる
生息環境		山地の森林に棲むが、近年市街地に増えている	農耕地や河川敷のような開けた環境に多い
食 性		雑食 樹木の種子、肉類	雑食 農作物、コガネムシなどの昆虫
主な被害		ごみの散乱	農作物

》》》 カラスの食べ物

カラス類は雑食性といわれています。幅広い食性を持ち、動物、植物を問いません。また、市街地に暮らすカラスのエサは生ごみ（残飯など）です。



》》》 なぜ市街地でカラスが増えたのか

雑食性のカラスにとって、私たちの出す生ごみは格好の食べ物です。

市街地でカラスが増えた原因は、生ごみなどの食べ物の供給が豊富であること、街路樹や電柱など巣づくりできる環境が存在することがあげられます。

2. カラスによる被害を防ぐには

カラスによる被害を防ぐには、ごみの出し方を工夫することが大切です。

ごみの出し方を工夫することは、ごみの散乱を防止するだけでなく、長期的にはカラスの増加を抑えることができると考えられます。

(1) ルールを守ってごみを出す

まず、ごみ出しのルールを守ることが大切です。

- 収集日当日の、
- 朝8時30分までに、
- 正しい出し方で、
- 指定のごみステーションに出しましょう。

前日の夜や収集が終わった後にごみを出すと、カラスに荒らされる原因となります。



(2) 生ごみを見えないようにする

カラスは主に視覚で食べ物を探すので、外から見えないようにすると被害を減らせます。

- ビニール袋などの小袋に入れて、しっかりと口を結び、
- その袋を新聞紙やチラシなどで二重に包み、中身を見えなくしましょう。
- さらに、生ごみを隠すようにごみ袋の中心に入れ、周りにそれを遮るもの（ごみ）を入れて、袋口をきちんと縛りましょう。

(3) カラス除けグッズを使う

ごみステーションにCDをぶら下げたり、きらきら光るテープをぶら下げたりするのは、カラスの警戒心を利用した対策です。しかし、学習能力の高いカラスはすぐに慣れてしまい、効果がなくなる可能性があります。

カラスの被害を防ぐには、ボックスやネットを設置して、カラスをごみから物理的に遠ざける方法が有効です。



(4) ごみ集積ボックスを設置する

ごみ集積ボックスを設置できる場所であれば、ボックスの使用が効果的です。固定式のボックスを使用したり、折りたたみ式のボックスを使用する方法もあります。

ボックスの設置を検討される場合は、事前に延岡市クリーンセンター資源対策課（Tel：0982-34-2626）までご相談ください。

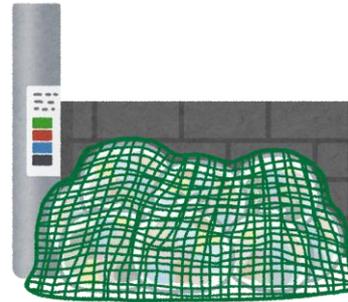
なお、延岡市では、区がごみステーションの整備（集積施設の新設、建替または改修）をする場合、予算の範囲内で、その一部を補助しております。（P6「4.ごみステーション整備補助金について」参照）

（5）散乱防止ネットを設置する

ボックスが設置できない場所では、ごみの散乱防止ネットを使うのがおすすめです。

正しくネットを活用すれば、簡単に低コストで、カラスによるごみの散乱を減らすことができます。

ただし、上手に使わないと効果はありません。次のことに注意してください。



①網目の大きさ

網目の大きさは、5mm目以下の細かい方が有効です。

ホームセンターなどでは、様々なネットが販売されています。購入する際は、網目の大きさに気を付けてください。

また、ネットとあわせてブルーシートを活用するののも一つの方法です。

②おもりを付ける

目の細かいネットは軽いため、風でめくれる、カラスが下から入り込むことができるなどの欠点があります。そのため、ネットの周囲におもりを付ける、重しをするなどの工夫が必要です。

また、ホームセンターやインターネットでも、ネットの周囲にロープの重しを付けたものなどが販売されています。

③すき間をなくす

塀や壁などにネットを掛けて使用する場合、横にすき間が生じやすくなります。すき間が生じるネットの横部分に三角のネットを縫い付けると効果的です。

④ネットにきちんと入れる

せっかくネットを設置していても、ごみがネットの外に出ては意味がありません。ごみにしっかりとネットを被せましょう。

ネットの上にごみを置いたり、ごみの一部がネットからはみ出すことのないよう、ごみを出す際は、みんなでマナーを守りましょう。

⑤ ネットの大きさ

ネットが小さいとごみをしっかりと覆うことができず、設置した意味がなくなります。ネットを使用する際は、出されるごみの量に合わせた大きさのものを使用しましょう。

また、ごみの量が多いステーションの場合、複数のネットに分けて入れるのも一つの方法です。

なお、延岡市では、区がごみステーションの整備（犬・猫・カラス等によるごみの散乱防止用ネット等の設置）をする場合、予算の範囲内で、その一部を補助しております。（P6「4. ごみステーション整備補助金について」参照）

(6) 生ごみを減らす

カラスによる被害を防ぐには、まず何よりもカラスのエサとなる生ごみを減らすことが大切です。



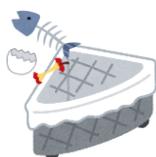
① 食品ロスの削減

日本では、食べられるのに捨てられてしまう食品「食品ロス」が年間約 643 万トンと推計されています。（農林水産省「平成 28 年度推計」）

これは、毎日 1 人あたりお茶碗約 1 杯分のごはんを無駄にしているのと同じ計算になります。このうち約半分は家庭から生ごみとして出されています。



◆家庭でも簡単に取り組める『3 切り運動』



1. 「水切り」 生ごみを捨てる時は、水分を出来るだけ切ってから出しましょう。



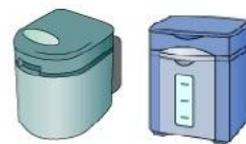
2. 「食べ切り」 食べものを大切に、残さず食べましょう。



3. 「使い切り」 食材の買い過ぎに注意し、買ったものは使い切りましょう。

②生ごみ処理容器機器購入補助制度

延岡市では、生ごみの減量化を促進するために、家庭用生ごみ処理機および家庭用生ごみ処理容器（以下、処理機等という）を購入した方に、その購入費の一部を補助金として交付しています。



■補助金額等

家庭用生ごみ処理機 （電動生ごみ処理機）	1世帯あたり1基とし、購入価格の2分の1以内で、1基につき限度額25,000円。
家庭用生ごみ処理容器 （コンポスト）	1世帯あたり2基とし、購入価格の3分の2以内で、1基につき限度額6,000円。

■補助対象者

- ・延岡市内に住所を有する人。（延岡市に住民票がある人）
- ・処理機等の設置場所が確保でき、適正な維持管理ができる人。
- ・減量または堆肥化された生ごみを、自己の責任において処分することができる人。
- ・既に補助金の交付を受けたことがある人は、前回の交付の日から5年以上の経過により、使用不能と認められる人。



■申請方法

処理機等の購入日から1年以内に、以下の書類等を持って、延岡市クリーンセンター一資源対策課、延岡市生活環境課、各総合支所市民サービス課までおこしください。

- ・交付申請書（様式1）
- ・交付請求書（様式3）
- ・処理機等の領収書
- ・延岡市税完納証明書
- ・口座番号が確認できるもの（通帳等）
- ・印鑑

■お問い合わせ先

延岡市クリーンセンター資源対策課 電話 0982-34-2626

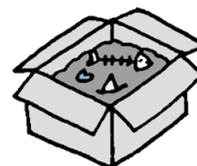
③ダンボールコンポスト講習会

延岡市では、民間のNPO法人と連携し、ダンボールコンポストを使った生ごみの堆肥化に関する講習会を開催しています。

※受講が初回の方には、ダンボールコンポストを1セット提供。

■お問い合わせ先

延岡市クリーンセンター資源対策課 電話 0982-34-2626



3. 啓発チラシ

家庭用のごみステーションは、自治会（区）やステーションを利用する住民の方々に、管理（設置や整備、清掃等）をしていただいておりますが、ごみ出しルールやマナーの問題により、カラスの被害を受けているところも少なくありません。

延岡市では、カラスによる被害を防ぐ方法の一つとして、啓発チラシのサンプルを作成し、市のホームページに掲載しています。必要な方はダウンロードし、ご活用ください。被害状況の写真を掲載するなどの加工をするとより効果的です。

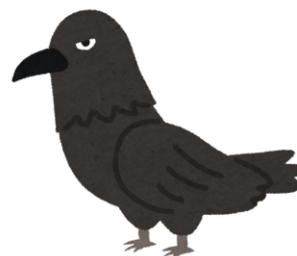
また、自治会（区）からの要望があった場合、簡易看板（ラミネート加工）を作成しお配りしています。延岡市クリーンセンター資源対策課（Tel：0982-34-2626）までご相談ください。

◆啓発チラシ

カラスに狙われています！！

【写真の掲載】

実際に被害を受けた状況写真を
掲載すると効果的です。



- ごみは、前日から出さないようにしましょう！
- 生ごみは、新聞紙やチラシなどで包み、中身を見えなくしましょう！
- 生ごみは、ごみ袋の中心に入れ、周りを別のごみで囲みましょう！
- ごみを出す際は、ネットやボックスからはみ出ないように出しましょう！

〇〇区、利用者一同

4. ごみステーション整備補助金について

延岡市では、区がごみステーションの整備（集積施設の新設、建替または改修、および犬・猫・カラス等によるごみの散乱防止用ネット等の設置）をする場合、予算の範囲内で、その一部を補助しております。

ただし、原則として、「延岡市廃棄物を収集する場所の指定等に関する要綱」に基づき設置および管理されているごみステーションに限りますので、事前に延岡市クリーンセンター資源対策課（Tel：0982-34-2626）までご相談ください。

■申請方法等

	(1) 集積施設の新設、建替、改修の場合	(2) 犬・猫・カラス等によるごみの散乱防止ネット等の場合
① 提出書類等	<ul style="list-style-type: none"> ・延岡市ごみステーション整備補助金交付申請書（様式第 1 号）新設・建替・改修用。 ・延岡市ごみステーション整備補助金請求書（様式第 3 号）新設・建替・改修用。 ・位置図および現況の写真。 ・設計図またはそれに準ずるもので、高さ、幅、奥行、間口がわかるもの。 ・領収書（原本）等整備費用が確認できるもの。 ・印鑑 ・口座番号が確認できるもの。（通帳等） <p>※道路上（歩道・側溝を含む）に集積施設を設置する場合は、道路占用許可書の写しが必要。</p> <p>※申請書、請求書、どちらも、日付は書かないでください。 ※領収書は、申請する年度の 4 月 1 日から 3 月 31 日までの日付があるものに限り有効。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・延岡市ごみステーション整備補助金交付申請書（様式第 1 号）ネット用。 ・延岡市ごみステーション整備補助金請求書（様式第 3 号）ネット用。 ・位置図および現況の写真。 ・領収書（原本）等整備費用が確認できるもの。 ・印鑑 ・口座番号が確認できるもの。（通帳等）
② 補助率	<ul style="list-style-type: none"> ・総経費の 1/2。（ただし、25,000 円を限度とする） ※10,000 円以上のものに限る。 ※1 件ごとに算定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総経費の 1/2。（ただし、5,000 円を限度とする） ※2,000 円以上のものに限る。 ※1 件ごとに算定。
③ 数の制限	<ul style="list-style-type: none"> ・年間 2 件までとする。 ※ただし、申請できる回数は年 1 回ですので、申請はまとめてお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間 5 件までとする。
④ 交付の条件 (新設以外)	<ul style="list-style-type: none"> ・風水害等の自然災害の影響により支障が生じた場合。 ・設置されてから概ね 5 年以上経過しているもので、老朽化等で安全性に問題が生じた場合。 	<ul style="list-style-type: none"> ・設置されてから概ね 5 年以上経過している場合。
⑤ 書類の提出先	<ul style="list-style-type: none"> ・延岡市クリーンセンター資源対策課（延岡市長浜町 3 丁目 1954 番地 3） ・各総合支所市民サービス課 	
⑥ 提出時期	<ul style="list-style-type: none"> ・随時。 ※ただし、申請できる回数は年 1 回ですので、申請はまとめてお願いします。 	
⑦ 交付先	<ul style="list-style-type: none"> ・区もしくは区長の口座に振り込みます。 	
⑧ 交付時期	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として、請求月の翌月。（提出日によっては、遅れる場合もあります） 	

5. カラス対策 Q&A

Q1： カラス対策には、黄色が効果的と聞いたのですが？

A1： カラスは黄色が苦手なわけではありません。カラスには人には見えない紫外線が見えるので、東京都で紫外線をカットする特殊な顔料が入った黄色いごみ袋を使用したところ、カラスはごみ袋の中身が見えず、カラス対策として効果がありました。このことが、マスコミで大きく取り上げられ、黄色がカラスに効果があると誤解されたようです。黄色であっても、紫外線をカットする顔料が入っていなければ、カラスへの効果はありません。ネットの色に関係なく、いかに完全にゴミを覆うかが、カラス対策のポイントです。



Q2： カラスが嫌がる臭いや嫌いな音を出すような対策グッズがありますが、効果はありますか？

A2： カラスが嫌がる臭いや音があるとされ、様々な対策グッズが販売されています。一定の効果はあるようですが、そのものに慣れてしまったり、お腹が減っていたら関係なくゴミを荒らすようになります。やはり、ボックスやネットを使用するなど、物理的にカラスがゴミに近づけないようにすることが必要です。



Q3： カラスは、目や鼻が利くのでしょうか？

A3： カラスの目は、人間の5倍程度良く、紫外線も見えています。鼻はあまり利かず、近くのもの匂いしかわかりません。主に視覚でエサを探しています。



Q4： カラスは頭が良いと言われていますが、どのように良いのですか？

A4： カラスは記憶力と学習能力が高いことで知られています。エサのある場所を何十か所も覚えており、記憶力は抜群です。一度荒らされたゴミステーションは、何度も狙われます。また、カラスの頭の良さの一つに貯食習性があげられます。貯食とは、食べ物が多い時に余った分を自分の隠し場所に隠しておき、冬など食べ物が少ない時に取り出して食べるというものです。

Q5： なぜ袋に入っているごみをエサとして認識するのでしょうか？

A5： カラスが高い学習能力を持っているのに加えて、カラスを含む鳥類が人間以上に色彩感覚が優れているからです。カラスは、その優れた色覚によって、ごみ袋の中を判別しているのです。

Q6： カラスの好物は何ですか？

A6： カラスは、基本的には何でも食べる雑食性です。特に、肉類、卵などの脂肪分の多いものが好物です。カラスに見つけれないように、新聞紙などで包んでごみ袋の真ん中に入れてください。



Q7： カラスを駆除すれば解決するのではないのでしょうか？

A7： 「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」により、捕まえることは禁じられているので、基本的には駆除ができません。ただし、危害を加えられるなどの理由があれば、有害鳥獣として捕獲が許可される場合もありますが、駆除できるのは捕獲許可をとった専門の業者に限られています。また、カラスの数を減らすためには、多くのカラスを駆除する必要があり、時間や労力を考えると、カラスからごみをブロックする方がはるかに有効です。住宅地には、水田などに比べて5倍ものエサが出ていることから、少々駆除をしてもすぐに増えてしまいます。カラスからごみをブロックすれば、おのずと住宅地でのカラスの数も減っていきます。



6. みんなで協力しましょう

カラスの被害を防ぐには、ごみを出される皆さんの協力が不可欠です。せっかくネットを設置しても、はみ出して出す人がいたら意味がありません。

はみ出さないように気を付ける、はみ出ているごみがあればネットに入れるなど、みんなで協力して、ごみが散乱しない、清潔で快適なまちにしましょう。



参考文献：「自治体担当者のカラス対策マニュアル」（環境省自然環境局 編集・発行）

編集・発行

延岡市クリーンセンター資源対策課
〒882-0854
延岡市長浜町3丁目1954番地3
電話：0982-34-2626



【発行】 令和 2年 1月